

W.A.モーツァルト作曲

OPERA

魔笛

アオイ高校演劇部

全2幕

日本語上演



令和5年 8月19日(土)

13:00開場/13:30開演

しずぎんホール「ユーフォニア」アゴラ静岡8階

全席自由 4,500円(税込) 当日5,000円(税込)

※小学生以下のお子様をお連れの方は事務局までお問い合わせ下さい。

演出/中村敬一
指揮/置塩孝裕
オーケストラ/ファミリーユ・アンサンブル
日本語台本/三浦正貴
副指揮/石原久章
舞台監督/鈴木睦美
照明/エスピーエスたくみ
稽古ピアニスト/市川善忠、久米涼子

主催/オペラ・ディ・ファミユ

●お問い合わせ・チケット申し込み

オペラ・ディ・ファミユ事務局 tel. 090(6085)7090
メール operadifamille@gmail.com

●「オペラ・ディ・ファミユ」公式サイト

<http://opera-di-famille.jimdo.com>

●チケット取り扱い

・すみやグッティ本店 tel. 054(253)6222
・もちづき楽器清水巴町本店 tel. 054(353)2314
・もちづき楽器草薙店 tel. 054(368)6211
・音楽舎 tel. 054(265)2930

しずぎんホール

ユーフォニア
Euphonia

後援/静岡県文化財団、静岡市、静岡市文化振興財団
静岡市教育委員会、静岡新聞社、静岡放送

魔笛

アオイ高校演劇部

全2幕



アオイ高校に転校してきた**タミーノ**は、演劇部に入学し、

次回公演の主役オーディションを受けようとしていた。

しかし、そこで彼を待っていたのは、**ザラストロ部長**と、

それを良く思わない**夜の女王一派**との権力争いだった。

夜の女王は、オーディションに勝ち抜き仲間の**パミーナ**を助けてほしいと、

審査に必要な**魔法の笛**をタミーノに託す。

タミーノは、その笛を持ち、

仲間になった裏方担当の**パパゲーノ**と一緒に、と向かっていく。

するとそこには、「**知恵と鍛錬と芸術**がある」の文字が…

はたして、タミーノはオーディションを勝ち抜き、

主役の座を勝ち取れるのだろうか？

出演

ザラストロ:小林優

夜の女王:斎藤園子

タミーノ:石原久章

パミーナ:五位野百合子

パパゲーノ:三浦正貴

パパゲーナ:星屋未来

モノスタス:石川雄哉

三人の女子部員:

秋山美里、岡部春花、澤井妃巳乃

副部長:鷺見誠一

三年の男子部員:井出貴大

舎弟:村上裕二、河合秀明、坂東真帆

仲良し三人組:大内優里、井上時、松尾智代

二人の強面男子:鷺見誠一、井出貴大

合唱:ファミリーコーラス

ファミリー・アンサンブル

バイオリン:金子都

チェロ:鈴木岳

フルート:せきちえ

オーボエ:後藤彰

クラリネット:渡部翔子

ファゴット:山田有希子

ホルン:池田藍

トロンボーン:石橋七星

チェンバロ・打楽器:市川善忠

演出家

中村敬一 なかむら けいいち

武蔵野音楽大学大学院で声楽を専攻、のち舞台監督集団「ザ・スタッフ」に所属してオペラスタッフとして活躍。以後、鈴木敬介、栗山昌良、三谷礼二、西澤敬一各氏のもと演出の研鑽を積む。1989年より、文化庁派遣在外研修員として、ウィーン国立歌劇場にて、オペラ演出を研修。帰国後、リメイク版《フィガロの結婚》で、高い評価を得、二期会公演《三部作》、東京室内歌劇場公演《ヒロシマのオルフェ》、日生劇場公演《空地蔵・北風と太陽》で、演出力が絶賛され、1995年、第23回シローオペラ、新人賞を受賞。2000年3月には新国立劇場デビューとなった《沈黙》が、高く評価され、2001年ザ・カレッジ・オペラハウス公演《ヒロシマのオルフェ》では、大阪舞台芸術奨励賞を受賞。オペラの台本も手がけ、松井和彦作曲《空地蔵》、《走れメロス》、新倉健作曲《ボラーノの広場》、《窓(ウィンドウズ)》などがある。国立音楽大学客員教授、大阪音楽大学客員教授、大阪教育大学講師、沖縄県立芸術大学講師。



チケットのお申込み、お問い合わせはこちらからできます

オペラ・ディ・ファミリー ホームページ
<https://opera-di-famille.jimdofree.com/>



オペラ・ディ・ファミリー ツイッター
[@operadifamille](https://twitter.com/operadifamille)



オペラ・ディ・ファミリー公式ライン
<https://lin.ee/jDqQbUN>

